



大西さとし 市議会だより

2013.07
No.009

高松市議会 平成 25 年 第2回(6月)定例会の報告

高松市議会は、6月10日から24日の15日間、平成25年第3回定例会（6月議会）を開催し、平成25年度一般会計補正予算など19議案を可決し、人事案件2件に同意しました。

また、本議会において私は、一般質問を行い「行政情報の活用について」「高松市地理情報システムについて」「雇用創出について」などについて、行政の考えを質しました。

今後とも、みなさまの声を市政に反映するため、全力で取り組む所存です。引き続きのご支援、よろしくお願い申し上げます。

大西 智



高松市地理情報システム「たかまっぷ」について

通学路対策に関する情報を「たかまっぷ」に掲載する考え

○大西議員

本市では、高松市の各種施設や、観光施設のほか、防災や都市計画に関する情報などを電子地図で御案内するサービスとして、高松市地図情報システム「たかまっぷ」をホームページ上に公開し、施設の場所や、詳細情報を御覧できるサービスを行っている。

昨年本市では、国からの緊急合同点検による危険箇所の抽出と、安全対策の検討および実施への要請を受け、教育委員会主導の下、市立小学校の通学路緊急合同点検等を実施した。

通学路の安全対策は、スピード感をもって、着実に実施していく必要があるが、対策が完了するまでの間は、通学する児童、保護者、また地域住民、そしてドライバーなど、広く市民が危険箇所や状況を認識し、安全意識を高める必要がある。

通学路対策に関する情報を、より分かりやすく提供する方法として、「たかまっぷ」に掲載してはどうか。

◆伊佐教育局長

昨年度実施した通学路緊急合同点検の結果について、ガードレールの整備や外側線の塗り直し、横断歩道の整備などの対策を行った箇所などを一覧表と地図でホームページに掲載している。

今後、児童生徒の安全を確保するため、校区ごとの通学路も含めた危険箇所を精査し「たかまっぷ」に掲載することを検討してまいりたい。

雇用創出について

雇用の安定および福祉の向上ならびに、雇用機会の創出について

○大西議員

本市では、地域の雇用や経済を支える中小企業の振興を行政運営の柱とし、地域経済の活性化に取り組む市の姿勢を広く示し、中小企業振興についての「基本理念」「施策の基本方針」と、「市の責務」「中小企業者等の努力」「大企業者の役割」「市民の理解と協力」などを定めた「高松市中小企業基本条例」を昨年12月に制定した。

当該条例では、基本方針の1つとして「中小企業者における従業員の雇用の安定および福祉の向上ならびに雇用機会の創出を図ること」としており、生活者であり、また企業活動において貴重な財産でもある従業員の存在についても定義している。

中小企業者における従業員の雇用の安定および福祉の向上ならびに雇用機会の創出に対してどのような取り組みを行っているのか。また、雇用創出に向けた今後の取り組みは。

◆宮武創造都市推進局長

雇用の創出については、県の緊急雇用創出基金事業を積極的に活用し、当初予算において10事業で93人、補正予算案として、2事業10人の雇用を計画しており、全庁体制で新規雇用の創出に取り組んでいる。

また、秋には高松商工会議所や香川労働局等と連携し「就職面接会」を、冬には新規学卒者や未就労者等を対象に「就活応援・適職相談」を開催する。

雇用創出に向けた今後の取り組みとして、就職支援の担当課相互の情報連携や関係機関との連携強化等を図るため、新たに高松市就労支援情報共有連絡会を設置し、就労支援事業をより円滑に実施していく。